



株式会社あさひ

2020年2月期 第2四半期 決算説明資料

2019年9月

目次

1. 2020年2月期 第2四半期 決算実績
 2. トピックス
 3. 2020年2月期 第2四半期計画との
比較及び通期計画
- ※参考資料 沿革及び概要

1. 2020年2月期 第2四半期 決算実績

2020年2月期 第2四半期決算実績（前年比）

【単位：百万円、％】

	2019年2月期 第2四半期		2020年2月期 第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	ポイント
売上高	33,915	100.0	34,047	100.0	100.4	<ul style="list-style-type: none"> ・一般車の販売減少 ・スポーツ車、電動アシスト車伸長
売上総利益	16,980	50.1	17,170	50.4	101.1	<ul style="list-style-type: none"> ・為替レートの改善
経常利益	4,305	12.7	3,910	11.5	90.8	
四半期 純利益	2,890	8.5	2,618	7.7	90.6	

部門別売上高 (前年比)

【単位：百万円、%】

	2019年2月期 第2四半期		2020年2月期 第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	ポイント
店 舗 ネ ッ ト	32,596	96.1	32,984	96.9	101.2	<ul style="list-style-type: none"> ・【全社】 客単価前年比 102.9% 客数前年比 98.2% ・【既存店】 売上高前年比 98.8% (インターネット通販含む)
そ の 他	1,318	3.9	1,062	3.1	80.6	<ul style="list-style-type: none"> ・外商の売上高減少 ・FC店退店によるロイヤリティ 売上の減少。
合 計	33,915	100.0	34,047	100.0	100.4	

※ ネット部門にはネットワークキング店、サイクルモール、店舗受取りを含んでおります。

※ その他売上高には、ロイヤリティ、FC店並びにGMS・HC等への商品売上高、及び外商売上高などを含んでいます。

品目別売上高 (前年比)

【単位：百万円、%】

	2019年2月期 第2四半期		2020年2月期 第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	ポイント
一般車	7,828	23.1	7,063	20.7	90.2	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤・通学需要による増加 ・パーツ・アクセサリーの販売増加
スポーツ車	4,882	14.4	5,212	15.3	106.8	
子供車	4,108	12.1	4,282	12.6	104.2	
電動アシスト 自転車	6,722	19.8	6,860	20.1	102.1	
その他自転車	1,224	3.6	1,161	3.4	94.8	
パーツ・その他	9,148	27.0	9,467	27.8	103.5	
合計	33,915	100.0	34,047	100.0	100.4	
P B 売上高	16,477	48.6	16,543	48.6	100.4	

販管費、設備投資 (前年比)

【単位：百万円、%】

		2019年2月期 第2四半期		2020年2月期 第2四半期			
		金額	売上高 構成比	金額	売上高 構成比	前年 同期比	ポイント
販 管 費		12,724	37.5	13,375	39.3	105.1	新規出店に伴う増加
内 訳	人 件 費	6,073	17.9	6,401	18.8	105.4	従業員数 (注1,2) 社員： 1,533名 パート・アルバイト： 1,916名 出店に伴う採用の増加
	広告宣伝費	382	1.1	397	1.2	103.8	創業70周年キャンペーン
	物 流 費	715	2.1	789	2.3	110.4	委託倉庫、配送業者のコ スト上昇
	減価償却費	595	1.8	619	1.8	104.0	
	そ の 他	4,956	14.6	5,167	15.2	104.3	地代家賃、支払手数料の増加
設備投資に 係る支出			528		632	119.7	建替えリニューアルの増加

(注1) 取締役及び監査役は含んでおりません。

(注2) 1人1日8時間換算で算出しております。 ※従業員数は速報値のため、実際の人数とは若干異なります。

出店実績 (前期比)

合計：472店舗

(直営店：453店舗 FC店：19店舗) (2019年8月20日現在)

新規出店：3店舗

退店：4店舗 (東灘本山店、熱田店、名古屋茶屋店、中津店)

※上記4店舗の退店は、株式会社宇佐美鉱油とのF C契約終了のため。

	2019年2月期 決算	2020年2月期 第2四半期	増減
北海道・東北 関東・甲信越	201	202	+1
中部・北陸	68	66	-2
近畿	118	117	-1
中国・四国・九州	86	87	+1
合計	473	472	-1

※ FC店 (大阪府:7店舗、兵庫県:1店舗、京都府:4店舗、三重県:4店舗、広島県:1店舗、鹿児島県:2店舗)

※ インターネット部門は含んでおりません。

※ 前期末店舗数からの増加を示しております。

店舗数と売場面積 (前年比)

【単位：店、㎡、%】

	2019年2月期 第2四半期	2020年2月期 第2四半期	前年同期比
店 舗 数	442	453	102.5
売 場 面 積	240,574	249,820	103.8
1 店 舗 均 平	544.2	551.4	101.3

- ※ 売場面積は、出店を考慮し前期決算と今期決算の平均値としています。
- ※ 売場面積は、実寸数値を採用しております。
- ※ 第2四半期と決算期の説明資料には、店舗数と売場面積を掲載しております。
- ※ 上記の対象店舗は直営店舗のみとなっております。

新規出店及び既存店の建替えによる大型化

2. トピックス

70周年記念特別仕様モデル

GIANT TCR ADVANCED PRO1

シマノ製コンポーネント「アルテグラ」を標準装備した本格志向のカーボンロードバイク

販売価格 ¥299,980 (税込)



ブリヂストンサイクル アシスタファイン

お買い物など普段使いに対応した電動アシスト自転車

販売価格 ¥79,980 (税込)



ナショナルブランドとのコラボによる独自製品を開発。
高い付加価値と価格訴求を実現。

※両モデルとも8月時点で完売しました。

自社開発電動アシスト自転車の紹介

ENERSYS *Feel*

[エナシスフィール]



販売価格 ¥**99,980** (税込)

自社開発の電動アシスト自転車“エナシス”の新モデル。
最新のダイレクトドライブ方式「PLUS-D」を採用し、
パワフルでスムーズな乗り心地を実現。

あさひ公式アプリの新機能紹介

◎自転車の点検時期やライドイベントのご案内を開始



点検のご案内

「自転車の調子はいかがですか？」

ライドイベント開催

「お近くの店舗でイベントを開催します。」

お客様のニーズに合ったご案内を、適切なタイミングで配信。

3. 2020年2月期 第2四半期計画との 比較及び通期計画

2020年2月期 第2四半期計画との比較

【単位：百万円、％】

	2020年2月期 第2四半期 計画		2020年2月期 第2四半期 (実績)				
	金額	構成比	金額	構成比	金額差	計画比	ポイント
売上高	36,556	100.0	34,047	100.0	△2,509	93.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前倒し需要の増加 ・ 関東エリアの天候不順による客数減少。 ・ 消費マインドの冷え込みによる想定単価との差異。
経常利益	4,537	12.4	3,910	11.5	△627	86.2	
四半期純利益	3,123	8.5	2,618	7.7	△505	83.8	

2020年2月期 通期計画

【単位：百万円、％】

	2019年2月期 決算		2020年2月期 計画			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	ポイント
売上高	57,460	100.0	61,200	100.0	106.5	<ul style="list-style-type: none"> ・上期前年比約108% ・下期前年比約104%
売上総利益	28,891	50.3	30,300	49.5	104.9	電動アシスト自転車、ｽｰｯ車の構成比増加
経常利益	4,027	7.0	4,300	7.0	106.8	
当期純利益	2,360	4.1	2,700	4.4	114.4	

部門別売上高 (計画)

【単位：百万円、%】

	2019年2月期 決算		2020年2月期 計画			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	ポイント
店舗 ネット	55,197	96.1	58,550	95.7	106.1	<ul style="list-style-type: none"> ・新規出店9店舗 ・建替え・移転8店舗 ・既存店 約102.8% (ネットでの売上含む) ・ネット注文納期短縮
その他	2,263	3.9	2,650	4.3	117.1	各ブランドの販路拡大
合計	57,460	100.0	61,200	100.0	106.5	

※ ネット部門にはネットワークキング店、サイクルモール、店舗受取りを含んでおります。

※ その他売上高には、ロイヤリティ、FC店並びにGMS・HC等への商品売上高、及び外商売上高などを含んでいます。

品目別売上高 (計画)

【単位：百万円、%】

	2019年2月期 決算		2020年2月期 計画			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	ポイント
一般車	12,506	21.8	12,813	20.9	102.5	※
スポーツ車	7,977	13.9	8,994	14.7	112.7	スポーツ強化の継続
子供車	7,198	12.5	7,624	12.5	105.9	
電動アシスト自転車	11,210	19.5	12,523	20.5	111.7	商品領域の拡大 ・Eスポーツバイク ・シニア・シルバー向け 商材
その他自転車	2,086	3.6	2,152	3.5	103.2	
パーツ・その他	16,481	28.7	17,092	27.9	103.6	
合計	57,460	100.0	61,200	100.0	106.5	

※「2020年2月期 計画」の各カテゴリーの金額・構成比・前年同期比（赤点線枠部分）につきまして一部修正しております。合計金額には変更はございません。（2019年4月18日修正）

販管費、設備投資 (計画)

【単位：百万円、%】

		2019年2月期 決算		2020年2月期 計画			
		金額	売上高 構成比	金額	売上高 構成比	前年 同期比	ポイント
販管費		24,975	43.5	26,100	42.6	104.5	
内訳	人件費	12,018	20.9	12,507	20.4	104.1	・従業員数 (注1,2) 社員：1,522名 パート・アルバイト：1,700名
	広告宣伝費	573	1.0	652	1.1	113.8	ネット媒体の広告宣伝強化
	物流費	1,307	2.3	1,485	2.4	113.7	委託倉庫のコスト上昇
	減価償却費	1,312	2.3	1,233	2.0	94.0	減損による影響見込み
	その他	9,764	17.0	10,220	16.7	104.7	家賃、支払手数料の増加
設備投資に係る支出			1,971		1,659	84.2	出店、建替え、システム関連の投資

(注1) 取締役及び監査役は含んでおりません。 (注2) 1人1日8時間換算で算出しております。 ※従業員数は速報値のため、実際の人数とは若干異なります。

出店計画

45期末 合計：482店舗

新規出店 9店舗
移転・建替え 8店舗

	2019年2月期 (実績)	2020年2月期 (計画)	
	店舗数	新規出店数	店舗数
北海道・東北 関東・甲信越	201	204	+3
中部・北陸	68	68	0
近畿	118	121	+3
中国・四国・九州	86	89	+3
合計	473	482	+9

※ FC店 (大阪府:7店舗、兵庫県:2店舗、京都府:4店舗、愛知県:3店舗、三重県:4店舗、広島県:1店舗、大分県:1店舗、鹿児島県:2店舗)
 ※ インターネット部門は含んでおりません。
 ※ 出店計画については、諸要因により実際と異なる可能性があります。

今後、あさひが目指すこと

自転車に対する世の中の価値の変化

自転車の
使い捨て



自転車を
大切に使う



自転車を
楽しむ

スポーツライドイベント



「自転車を大切に使う」ことから「自転車を楽しむ文化」へ

経営理念

私たちは、自転車を通じて世界の
人々に貢献できる企業を目指します。

その企業目的に賛同し、
参画するすべての人々が、
豊かな人生を送れることを目指します。

参考資料

あさひ 沿革及び概要

2020年に向けた目標値

19年2月期

取り組み

21年2月期

売上高

574億

スポーツ強化による拡販



660億

(店舗売上)

552億

各サービス連動・オムニチャネルにより
お客様ご利用の頻度増加と機会創出

600億

(ネット売上)

30億

(その他売上)

22億



30億

営業利益

39億

店舗オペレーション効率化による生産性向上
SPA体制のさらなる合理化

55億

(対売上 8.3%)

店舗数

473店舗

ドミナント化による市場シェア拡大
地域性を活かす新規フォーマットの構築

530店舗

沿革及び概要

【沿革】

- 1992年：株式会社あさひに商号変更
- 1996年：PB商品開発開始
- 1997年：インターネット通販開始、中部地域へ初出店
- 2000年：関東地域へ初出店
- 2004年：関東に物流拠点設置、ジャスダック市場上場
- 2005年：商品供給開始、西日本物流センター取得（自社倉庫）
東京証券取引所市場第二部上場
- 2007年：サイクルモール・ヤフー店出店、東京証券取引所市場第一部指定
- 2009年：創業60周年／サイクルモール・楽天市場店出店
- 2010年：店舗数200店舗達成／新社屋移転
中国現地法人設立／海外第一号店出店
- 2011年：東日本物流センター竣工（自社倉庫）
- 2012年：国内店舗数 300店舗達成、下田佳史が代表取締役社長に就任
- 2013年：下田進が取締役を退任
- 2014年：大阪府大阪市に当社初の都市型店舗、「北堀江DEPT.」オープン
- 2015年：「VISION 2020 -NEXT STAGE-」を策定
ブランドスローガン及び、ロゴマークを一新
スポーツサイクル強化店の取り組み開始／国内店舗数400店舗達成
- 2017年：アウトレット&リユース専門ショップ「LOHAS CYCLE asahi」
高石店オープン
「LOUIS GARNEAU」「GARNEAU」の日本総販売代理権を取得
- 2018年：定款2条の目的に「サイクリススポーツ、スポーツ全般の企画、運営、
実施及びコンサルティング」ならびに「旅行業」を追加
公式アプリケーション「あさひアプリ」導入
- 2019年：4月、創業70周年を迎える

【概要】

- 社 名：株式会社あさひ
- 本社所在地：〒534-0011 大阪市都島区高倉町三丁目11番4号
- 創 業：1949年4月
- 設 立：1975年5月
- 資 本 金：20億61百万円（2020年2月期 決算）
- 事業内容：自転車及びパーツ、アクセサリ等関連商品の販売
各種整備及び修理等の付帯サービスの提供
- 従業員数：3,419名（うちアルバイト1,916名）
（2019年8月20日現在）
- 株式市場：東京証券取引所市場第一部
証券コード：3333



資料取扱上のご注意

- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。
- 本資料の転用等は、ご遠慮くださいませ。

株式会社 **あさひ**